

大阪大学大学院理学研究科 特任助教(常勤)公募

概 要	超分子機能化学研究室では、超分子化学および高分子化学を基盤として、新しい分子・材料の設計と機能創出に関する研究を進めています。特に、分子間相互作用、動的結合、分子機械的構造などの超分子的な概念を高分子材料に展開し、力学特性、自己修復性、刺激応答性等の機能発現を目指しています。 本公募では、これまでの研究経験や専門性を生かし、柔軟な発想と主体性を持って研究に取り組む方を募集します。高分子合成や構造解析、物性評価に加え、レオロジー・粘弾性評価や計算科学的手法を取り入れた研究展開も歓迎します。 本人の専門性や希望に応じて、研究室の既存テーマに限定されない新たな研究テーマを提案し、立ち上げることも可能です。異なる専門性を持つ研究者との連携を通じて、新たな研究領域の開拓に意欲的に取り組む方を求めます。研究内容、研究方針および研究環境に関する応募前の問い合わせも歓迎します。
1. 職名	特任助教(常勤)
2. 募集人数	1 名
3. 所属	大学院理学研究科(高分子科学専攻)
4. 勤務場所	豊中キャンパス(大阪府豊中市待兼山町 1-1)
5. 専門分野	有機化学、高分子化学、超分子化学
6. 職務内容	超分子機能化学研究室において、硫黄ポリマーを主体とする超分子化学および高分子化学に関する研究開発に従事していただきます。具体的な研究テーマは、研究室で進めている研究課題と、応募者のこれまでの研究経験、専門性および希望を踏まえ、採用後に相談のうえ決定します。 研究テーマに応じて、学生、技術職員および研究室内外の共同研究者と連携しながら、研究計画の立案、実験または計算、データ解析、成果の取りまとめおよび学術論文・学会等での成果発信を行っていただきます。また、学生に対する研究上の助言や、研究室内の研究活動の支援にも携わっていただきます。 高分子の合成、構造解析および物性評価に加え、今後は材料のレオロジー・粘弾性評価や、分子シミュレーション、量子化学計算、データ科学等の計算科学的手法も積極的に取り入れたいと考えています。これらの経験を有する方を歓迎しますが、応募に際しての必須条件ではありません。 研究の進展や本人の専門性・希望に応じて、研究室の研究方針や利用可能な研究設備・研究資源を踏まえつつ、既存テーマに限定されない独自の研究テーマを提案し、立ち上げることも可能です。
7. 応募資格	[必須条件]
	(1) 博士の学位を有すること (2) 上記専門分野における十分な研究実績があること (3) 業務遂行に支障のないレベルの日本語の能力があること
	[望ましい条件] 以下のいずれかの経験または能力を有することが望ましい。 ・超分子化学、高分子化学、材料化学、有機化学、物理化学または計算化学に関する研究経験 ・高分子材料の合成、構造解析、物性評価、レオロジー・粘弾性測定、または計算科学的解析に関する経験
8. 採用日	2026 年 10 月 1 日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	採用日から 2027 年 3 月 31 日まで ※ 雇用契約期間満了後、業務の継続状況および勤務評価などの審査により更新の可能性あり(ただし、「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、通算契約期間は当初採用日から最長 10 年を期限とする)

10. 試用期間	6 か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※ 同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1 日 8 時間)
12. 給与及び手当	「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 基本年俸 5, 598, 300 円(12 分の 1 の額を月額基本給として毎月支給) 通勤手当 (※ 住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない)
13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14. 応募書類	応募書類は英語または日本語で記述のこと ① 履歴書 ※ 以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links ② 研究業績(原著論文、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表) ③ 主要原著論文の PDF ④ これまでの研究概要および着任後の研究と教育に対する抱負(A4 用紙 2 枚以内) ⑤ 照会可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先 ※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。
15. 送付先及び問合せ先	メールでの提出が困難な場合、郵送での送付も可能です。 (メールの場合) 応募書類を添付の上、下記の E-Mail アドレスまで送付ください。 kobayashi11@chem.sci.osaka-u.ac.jp ※ 件名を「超分子機能化学研究室 特任助教(常勤) 応募」とすること ※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること (郵送の場合) 応募書類を同封の上、下記の宛先に郵送ください。 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1 大阪大学大学院理学研究科 助教 小林裕一郎宛 ※ 封筒の表に、「超分子機能化学研究室 特任助教(常勤) 応募書類在中」と朱書きすること ※ 書留郵便で送付すること ※ 応募書類については返却いたしません。 <担当者> 小林 裕一郎 電話番号 06-6850-8343 E-Mail kobayashi11@chem.sci.osaka-u.ac.jp

16. 応募期限	応募書類は随時審査し、候補者が決定した時点で募集を終了します。
17. 選考方法	書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみに行います。 ※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。 ※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。
18. その他	上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。 安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html 大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 女性研究者の積極的な応募を歓迎します。 http://www.di.osaka-u.ac.jp/ ※ 敷地内原則禁煙
19. 募集者	国立大学法人大阪大学